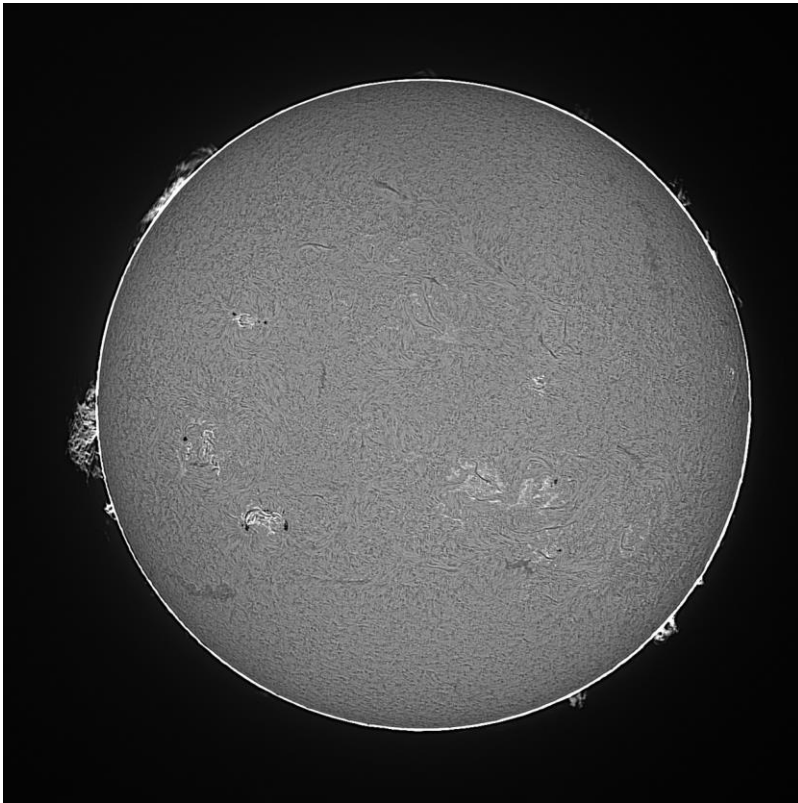


太陽族に入ったいよー

黒田 瑞穂



左は昨日（6月15日9時20分頃）の太陽 H α 画像です。

最近は、もっぱら太陽撮影に勤しんでいます。

一昨年12月から、母の介護のため実家暮らし。天文ではなく、もんもんとした日々を過ごしていました。

介護も1年を経過し少し心の余裕ができたので、すきま時間をみつけて何かしたいと思うようになりました。小松のOさん、富山のYさん、高松のTさんの影響を受け太陽撮影に気持ちが傾きました。

ところがアメリカ日食の影響で、国内の太陽望遠鏡が品薄となり、協栄で即納できるのはLUNT社のLS50TH α のみとのことでした。ところがこの機種は撮影に不向きで、ジズコに聞いても「ピントが

でるかどうかは、やってみないとわからない」とのこと。そこですでに購入されていた星なかまの田中さんにお借りして、撮影テストを行いました（田中さんも眼視のみで撮影はまだされていないとのことでした）。その結果、購入したままではピントは出ませんが、少し工夫をすればピントが出ることがわかりましたので、協栄に注文することにしました。

暑い中での撮影では日干しになってしまいますので、山岡さんに教えて頂いた延長ケーブルなどを用い、室内で撮影できるようにしました。カメラはzwoのasi290mm。直焦点。撮影や画像処理は、惑星撮影の経験値でなんとかやっています。惑星と違って、撮影時間や画像処理時間が短時間ですむので、今の私にはぴったりです。

最終的には西海さんのような動画（太陽プロミネンスのタイムラプス動画）をつくることを目標にしていますが、介護から解放されたら、また惑星撮影に戻ってしまうだろうとも思います。でももうしばらくは太陽族。

来年にむけて太陽はにぎやかになりますよー。

